

2026年5月1日

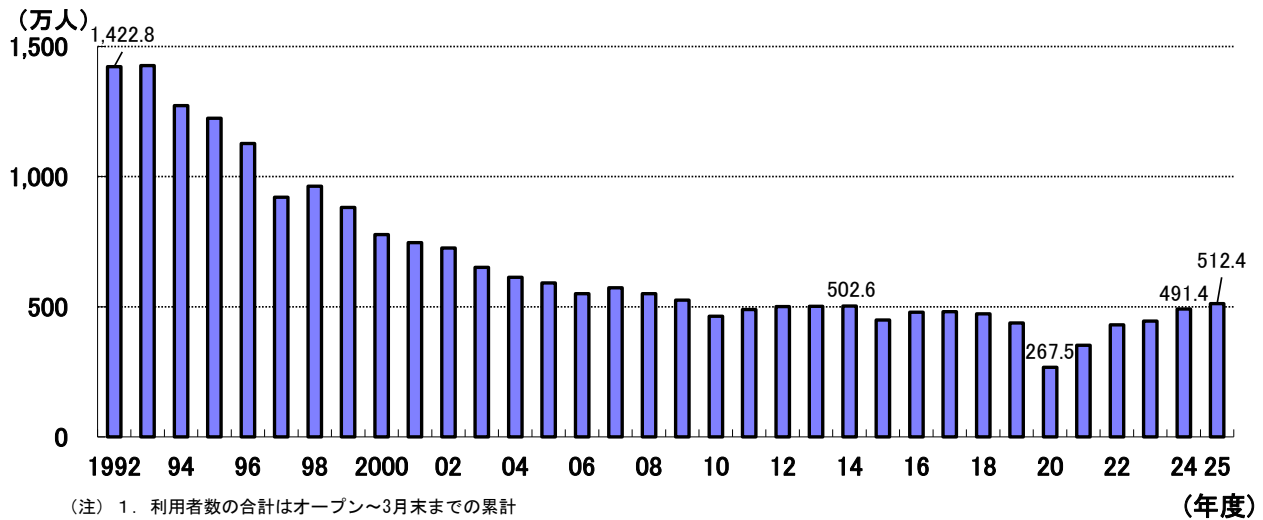
2025年度県内主要スキー場利用動向調査（速報）

～利用者数は11年ぶりに500万人台を回復～

1. 利用者数は11年ぶりに500万人台を回復（図表1）

- ・2025年度（25年11月以降のオープン～26年3月末）の県内主要22カ所のスキー場利用者数は、前年度比4.3%増の延べ512万4千人となり、5年連続で増加した。
- ・12月から2月にかけて国内外からの利用者数が前年を上回ったことから、14年度（502万6千人）以来11年ぶりに500万人台を回復した。

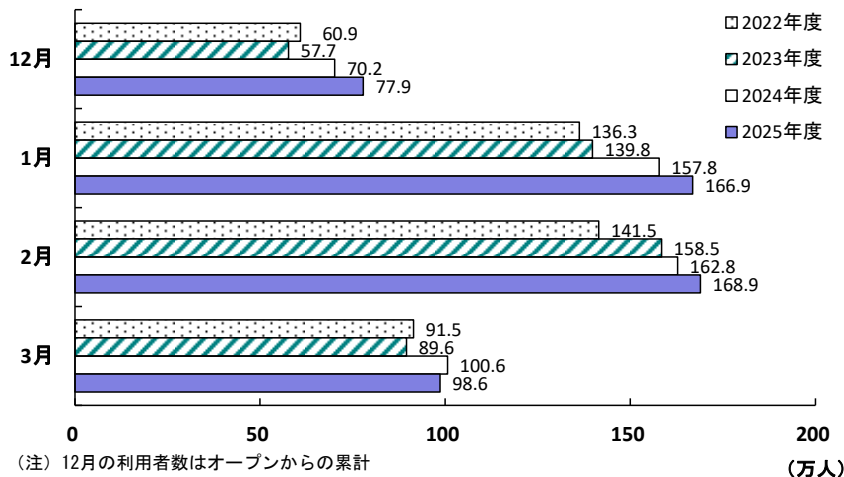
図表1 県内主要スキー場の利用者数推移



2. 12月から2月にかけて利用者数は前年を上回る（図表2）

- ・利用者数を月別にみると、12月から2月は前年を上回ったが、3月は下回った。
- ・12月は、大北地域や北信地域など早い時期から降雪があった地域や人工降雪機の稼働によって積雪を確保したスキー場を中心に、前年を上回る利用者を集めた。
- ・1、2月は、県内外からの個人客や学校関連などの利用が安定していたことに加え、外国人利用者の増加がみられたことから、積雪に恵まれて利用者数が伸びた前年を上回り、1月は09年度（10年1月）以来、2月は2年連続で、ともに単月160万人台に達した。（なお、前年2月の単月160万人台は12年度（13年2月）以来であった）
- ・3月は、気温の上昇に伴い融雪が進み、前年よりも早期にクローズするスキー場もみられるなど、多くのスキー場で利用者数が減少した。

図表2 月別利用者数の推移



3. 12カ所のスキー場で利用者数が前年度を上回る（図表3）

- ・ 県内主要 22カ所のスキー場のうち、半数以上の12カ所で利用者数が前年度を上回った。
- ・ 地域別では、北部の大北地域や北信地域でシーズンの前半から安定的な集客を確保したスキー場が多く、両地域の利用者数は前年度を上回った。一方で長野地域は、積雪の少ない12月・3月を中心に利用者が減少し、シーズンを通じて前年度を下回った。中・南部では、シーズン序盤に利用者数が伸びたスキー場が多かった中、上小地域・木曽地域は前年度を上回ったものの、その他の地域は中盤から終盤にかけて雪不足により集客が伸び悩み、前年度を下回った。
- ・ 外国人利用者については、多くのスキー場で増加した。国・地域別では、台湾、香港、韓国などに加え、シンガポールやタイといった東南アジアからの利用者が増加傾向にあったほか、オーストラリアや欧米地域からの利用者も堅調だった。

図表3 2025年度県内主要スキー場の月別利用者動向

スキー場	所在地	延べ利用者数（千人）					前年比（％）				
		25年12月	26年1月	2月	3月	合計	25年12月	26年1月	2月	3月	合計
佐久地域		95	115	123	64	397	2.9	▲ 0.1	▲ 12.3	▲ 7.1	▲ 4.7
佐久スキーガーデン パラダ	佐久市	7	27	28	12	74	72.2	17.1	▲ 7.1	10.9	8.6
軽井沢プリンスホテル	軽井沢町	78	71	77	43	269	▲ 1.6	▲ 7.3	▲ 15.5	▲ 11.0	▲ 8.9
しらかば 2in1	立科町	10	18	17	9	54	10.8	9.4	▲ 4.7	▲ 6.9	1.8
上小地域		75	179	171	96	522	16.7	8.4	8.2	▲ 3.0	7.1
湯の丸	東御市	28	59	55	39	182	15.4	0.0	3.7	▲ 4.8	2.1
菅平高原スノーリゾート	上田市	47	120	116	57	340	17.4	13.1	10.5	▲ 1.7	10.0
諏訪地域		13	60	62	24	159	▲ 29.9	▲ 4.6	▲ 12.9	▲ 31.6	▲ 15.4
車山高原SKYPARK	茅野市	5	17	18	2	42	▲ 1.3	▲ 8.3	20.0	▲ 62.5	▲ 5.7
富士見パノラマ	富士見町	8	43	44	21	117	▲ 40.8	▲ 3.1	▲ 21.7	▲ 24.7	▲ 18.4
下伊那地域		4	13	13	4	34	▲ 36.2	▲ 28.0	▲ 32.3	▲ 64.5	▲ 37.8
ヘブンスそのはら	阿智村	4	13	13	4	34	▲ 36.2	▲ 28.0	▲ 32.3	▲ 64.5	▲ 37.8
木曽地域		5	10	12	11	38	48.6	▲ 1.0	▲ 9.6	11.0	3.9
御嶽	王滝村	5	10	12	11	38	48.6	▲ 1.0	▲ 9.6	11.0	3.9
松本地域		6	14	15	8	43	45.0	4.7	▲ 9.0	▲ 17.5	▲ 1.9
Mt. 乗鞍スノーリゾート	松本市	6	14	15	8	43	45.0	4.7	▲ 9.0	▲ 17.5	▲ 1.9
大北地域		259	515	483	275	1,532	11.4	4.2	2.5	▲ 2.5	3.5
鹿島槍	大町市	11	25	23	8	66	19.3	6.2	1.0	▲ 22.1	1.9
白馬八方尾根	白馬村	51	125	120	54	351	▲ 17.6	▲ 8.5	▲ 1.1	▲ 24.3	▲ 10.5
白馬岩岳スノーフィールド	白馬村	24	74	83	38	220	14.8	8.7	12.9	▲ 16.8	5.2
白馬五竜・47	白馬村	102	157	144	102	505	19.3	4.3	1.8	13.0	7.9
つがいけマウンテンリゾート	小谷村	71	134	112	73	390	29.6	16.2	0.7	13.3	12.8
長野地域		26	84	76	41	227	▲ 10.2	▲ 0.3	▲ 4.3	▲ 19.3	▲ 6.7
タングラムスキーカス	信濃町	14	47	42	22	125	▲ 8.5	3.8	▲ 7.5	▲ 16.8	▲ 5.6
戸隠	長野市	13	38	34	19	103	▲ 12.0	▲ 4.9	▲ 0.0	▲ 22.0	▲ 8.0
北信地域		295	678	735	465	2,173	18.1	10.3	11.6	5.2	10.6
戸狩温泉	飯山市	9	26	33	18	85	0.4	▲ 0.4	▲ 3.7	▲ 22.0	▲ 6.9
斑尾高原	飯山市	16	61	60	26	164	▲ 3.4	12.1	▲ 1.0	▲ 16.6	0.1
志賀高原	山ノ内町	177	340	373	247	1,138	18.7	10.0	22.0	17.4	16.7
北志賀高原	山ノ内町	23	98	128	85	334	8.3	0.3	▲ 7.6	▲ 14.0	▲ 6.3
野沢温泉	野沢温泉村	69	153	140	88	451	30.2	20.3	17.7	13.6	19.5
合計		779	1,669	1,689	986	5,124	11.0	5.7	3.8	▲ 2.0	4.3

- (注) 1. 四捨五入の関係で各月の合計が一致しない場合がある
 2. 12月の利用者数はオープンからの累計
 3. 志賀高原は18スキー場、北志賀高原は4スキー場の合計

【調査の概要】

1. 調査対象：当研究所が毎年、定点調査している県内の主要スキー場 22カ所（県内スキー場利用者数全体のおよそ7割に相当）
2. 調査対象期間：2025年11月以降のオープン～2026年3月末まで
3. 調査方法：当該スキー場ないしスキー場を管轄する市町村に調査票を配布・回収した
4. その他：詳細は「経済月報6月号」に掲載予定

照会先 一般財団法人長野経済研究所
 調査部 寺嶋・岡住・谷屋
 電話 026-224-0508